

平成25年度事業報告

1. 概要

日本経済の先行きは、東日本大震災からの復興関連需要などから国内需要が堅調に推移し、緩やかな回復に向かっています。一方で、東日本大震災と原発事故を契機とした深刻な国内のエネルギー制約や東アジア諸国等の景気減速など、日本経済の下振れリスクは依然として存在しており、国内・国外の情勢変化により景気悪化が懸念されていました。また、これからは戦後生まれの人口規模の大きな世代が高齢期を迎え、我が国は本格的な高齢社会に移行することになりました。このような中、多くのシルバー人材センターでは、会員数が減少し、仕事の受注も減少傾向にある中で就業の適正化を求められ、雇用紛いとみなされる業務については派遣事業への切り替えや契約打切りを余儀なくされることにより、事業実績が低下したところです。

当センターにおいても、法律の遵守という観点から適正就業を進めることにより、平成25年度の事業実績は前年度対比15,951千円減となる155,659千円となりました。ただし、公共の仕事については前年度対比1,265千円増となる44,414千円となっており、これも偏に小郡市、大刀洗町をはじめ、関係行政機関のご支援、ご協力によるものと感謝を申し上げます。また、就業率（就業会員数／総会員数）については、適正就業推進委員会で未就業会員対策等を進めてきましたが、前年度対比1.5ポイント減となる96.7%となりました。

就業会員のサービスの質の向上も重要な課題であることから、全会員を対象に接遇研修を実施し、さらに就業の適正化・公平化を進めるために就業期間満了者の会員は他の職種へと替わっていただきました。長年就業してこられた方にとって、少なからず影響のある取り組みでしたが、会員各位のご理解、ご協力を得て、円滑に実施することが出来ました。

平成25年度のセンター事業は、公益社団法人に移行して3年目になり、法令の遵守と健全な財政運営を念頭に事業を行ってきました。これからも公益社団法人として、市町民の信頼を得ながら、センターの基本理念を十分認識し、公益性公共性を自覚して運営を行います。

2. 事業実績結果

(1) 受託事業

就業機会の拡大と会員増強がセンターの重要課題という認識から、市町の広報誌、回覧板を活用した広報活動や普及啓発部会委員による各家庭へのポスティングを実施しました。また、新規会員獲得のため、ふれあい館三国と大刀洗町就業改善センターで、入会相談会を毎月1回開催しました。その他、会員の希望、能力に応じた公平な就業機会を提供するために、適正就業基準の推進やローテーション就業などを進めました。

就業実績

項目	平成 25 年度	平成 24 年度	増減
年度末会員数	363 名	380 名	△17 名
就業実人員	351 名	373 名	△22 名
就業率	96.7%	98.2%	△1.5 ポイント
契約金額	155,658,759 円	171,609,726 円	△15,950,967 円

(2) 企画提案事業

2年目となる「ながいきサポート事業」では、小郡市の委託事業である「ふれあい安心コール」と「かせしますたい事業」を実施しました。ふれあい安心コール事業では、傾聴等の講習会を実施したことで、利用者の立場を理解しながら対応できるように努めました。市の担当課等と連携を図りながら事業に取り組むことで、独居高齢者の不安解消にも繋げていくことが出来ました。かせしますたい事業では、高齢者との対応の仕方、コミュニケーションのとり方などの講習会や就業中に出て来た問題を解決するための研修会を実施し、会員の資質向上に努めて来ました。PR活動としては各地区の区長に協力を頂き、敬老会でのチラシ配布を行いました。それにより区長や役員さんとの連携を図る事ができ、ワンコインサービスの周知に繋げる事ができました。

あんしん子育て応援事業では、市より委託を受けている「養育支援訪問事業」と「出張託児ルーム」を中心に子育て全般の支援を行いました。子どもを預ける側も預かる側も安心できるように、沐浴や救命救急など実技中心の講習から、傾聴・守秘義務・個人情報取り扱いに至るまで様々な研修を行い研鑽を積みました。また、町よりあらゆる子育て支援事業を委託されている、菊池郡大津町の NPO こどもサポート・みんなのおうちへ研修に行き交流を深めました。

出張託児ルームでは、週1回実施している三国校区公民館「ふれあい館三国」に加え、「生涯学習センター」を月2回実施し利用の拡大を図りましたが、思いのほか利用者がおらず今後の課題となりました。

事業目標達成状況

	就業延人員 (人日)			就業実人員 (人)			契約金額 (千円)		
	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
ながいき	490	1,074	219%	27	53	196%	800	770	96%
あんしん	200	685	342%	30	52	173%	500	694	138%

(3) 施設管理業務

小郡市高齢者社会活動支援センターの指定管理者の業務も8年目に入り、条例に定めてある目的を達成するために、高齢者が若い母親の育児支援を行うための事業（託児ルームでの一時預かり）、高齢者がIT社会への適応行動を行うための事業（パソコン教室の開催）、子供と高齢者の交流事業（夏休み工作教室など）を実施しました。

今後もシルバー人材センターの活動拠点としてはもとより、地域の高年齢者が気軽に集える場所として、指定管理者の責務を果たしてまいります。

会館利用者数

(単位：名)

	多目的ホール	洋室	和室	会議室	合計
平成 25 年度	3,124	959	115	3,572	7,770
平成 24 年度	3,191	938	97	3,656	7,882

(4) 独自事業

就業の機会を広げるため会員の創意工夫により実施している独自事業をさらに周知するため、市の回覧板を利用するなどして積極的にPRを行いました。焼き芋販売は、常設店をあすてらすから体育館へ移設することとなり、常設店の売上は減少しましたが、今年度は地元の将軍藤まつりに11日間出店したことや、イベント以外の土日の販売をもう1カ所確保できたことにより、前年度より411千円多い実績が上がりました。

また、業務推進委員会では、野菜づくり・販売を新規事業として立ち上げるため、会員の畑を無償で借用させてもらい試験的に取り組みました。

契約金額実績

(単位：円)

職種	平成 25 年度	平成 24 年度	増減
刃物研ぎ	1,841,500	1,625,075	216,425
エアコン清掃	1,446,000	1,457,000	△11,000
パソコン教室	224,641	391,400	△166,759
焼き芋販売	4,242,112	3,830,171	411,941
しめ縄販売	137,950	115,000	22,950
おさらい教室	73,500	73,200	300

(5) 普及啓発事業

シルバー事業の意義を社会に広く周知するとともに、高齢者の加入を促進するため、次の事項を重点に効果的な普及啓発活動を推進しました。

ア 普及啓発月間（10月）の取り組み

- ・役職員、会員による西鉄駅前周辺、スーパーマーケット前でのチラシ配布
- ・小郡市長、大刀洗町長への表敬訪問
- ・西鉄小郡駅前、大刀洗運動公園、県道朝倉鳥栖線のボランティア清掃作業
- ・総合保健福祉センター「あすてらす」にてPR用DVDの放映
- ・会員募集のチラシを全会員に配付して口コミによる会員募集

イ 広報活動

- ・会報「あすなろ」第42号、第43号を発行して全世帯に配付
- ・小郡市、大刀洗町の回覧板を活用したPR
- ・公共施設へのポスター掲示
- ・ホームページによる会員募集、仕事の開拓

ウ 地域交流活動

- ・地域の小学生を対象にした夏休み工作教室の開催
- ・小郡市民文化祭、大刀洗ドリーム祭りへの参加

エ 社会参加活動

- ・宝満川一斉清掃、花火大会会場清掃、ひばりロードレースコース清掃

(6) 安全就業推進事業

ア 全体の状況

安全に関する会員の意識は以前と比べ、だいぶ向上しつつあります。一方で会員の世代交代が進み、重篤事故等の“悪しき経験”をしていない会員が増え、事故に対する恐れや緊張感が薄れている感があります。また、あまり事故とは縁がないと思われる作業に就業する会員においては、安全意識が不足する傾向がうかがえます。

こうした状況を踏まえて、平成25年度もこれまでの取り組みを大きく変えることなく、引き続き安全パトロールを中心とした安全就業基準を確実に定着させるための努力をしてまいりました。剪定、刈払、除草等の屋外作業現場では、おおむね基準が守られておりますが、足元の整理整頓などのもう一步踏み込んだ安全配慮が必要です。また自転車使用時のヘルメット着用も、まだまだ定着しておりません。

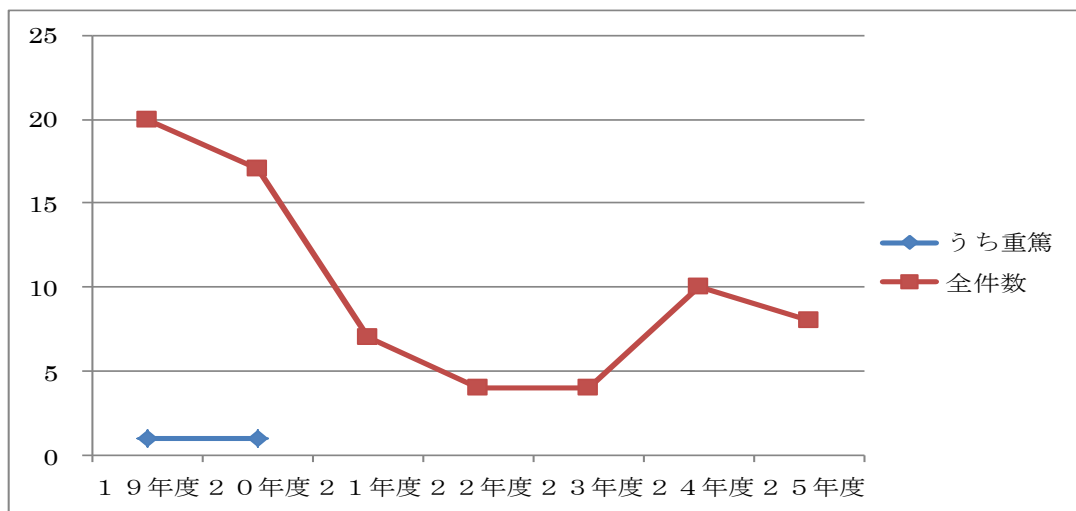
イ 事故

削減目標の4件以下に事故を減らすことはできませんでした。駐車場内の接触も含めた交通賠償事故と傷害事故を合わせ、交通事故は5件となっております。交通関係の講習会では、「見ることと確認することは違う」と再三指導を受けますが、交差点での見落としによる事故があとを絶ちません。25年度も植木剪定班、刈払班で事故が

無かったことは、会員が作業別安全就業基準を守り日々の努力をした成果です。全国で多発している刈払作業時における石跳ね事故が、当センターにおいては平成20年度を最後に発生していないことは評価できます。

事故発生件数の推移

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
傷害	9	10	1	1	2	4	2
賠償	9	4	1	1	1	1	2
交通賠償	2	3	5	2	1	5	4
うち重篤	1	1	0	0	0	0	0
全件数	20	17	7	4	4	10	8



ウ 安全就業委員会

5回の委員会を開催し、事故発生時、状況の分析と事故があった職域、職群から挙げられた再発防止策の検討をしました。安全パトロールの結果についても巡視者が報告をし、気になった点や問題がある点、対策等を討議しています。25年度の安全パトロールは、16回実施し合計100カ所の現場をまわりました。

(7) 相談事業

ア 入会説明会・入会相談会の開催

高齢者が入会しやすいように毎月中旬に小郡本所、大刀洗出張所で、センターに興味のある方を対象に入会希望者説明会を開催しました。また10月からは、地域的なことも考えてふれあい館三国と大刀洗町就業改善センターで入会相談会を実施しました。

その後、入会を申し込まれる方には、毎月下旬に開催している入会申込者説明会で入会を受け付けました。

入会希望者説明会実績

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
参加者	7	2	6	9	14	9	10	2	3	11	12	6	91

イ 就業相談の実施

平成25年10月に開催した「シルバークフェスタ2013」では、市町民に対して仕事の受注や作業内容の相談などに応じるために、就業写真などを掲載したパネルによる展示コーナーを設けました。

(8) 研修・講習事業

就業に必要となる基礎的な知識や技能を身に付け、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施しました。また、今日的な社会問題となっている認知症について、正しい知識を得るための高齢者福祉講習会を開催し、多くの参加会員から好評を得ました。

講習会実施状況

講習会名	内 容	参加人数
沐浴勉強会	赤ちゃん人形を使った実技講習	40
傾聴講習	様々な相手の話の聞き方	30
救命講習会	子供の安全とAEDの取り扱い	28
料理講習会	高齢者が食べやすい料理	30
高齢者福祉講習	コミュニケーションの取り方	22
掃除講習会	一般家庭の掃除の仕方	22
接遇講習会	相手の立場に立った対応を身に付ける	282
しめ縄講習	しめ縄作成	15
植木剪定講習会	庭木剪定についての留意事項	34
バイク安全運転	バイク使用に対する実技講習	15
自転車安全運転	自転車使用における講義・実技	37
自動車安全運転	自動車使用における講義・実技	34
刈払機安全操作	刈払機の安全な操作方法	15